

学会員各位

日本教育社会学会 第74回大会のご案内（第一報）

日本教育社会学会 第74回大会実行委員会
〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学人間社会学部教育学科 藤田武志研究室
E-mail: jses2022@gmail.com

(※お問い合わせ等は、メールにてお願いいたします)

大会ウェブサイト：日本教育社会学会ウェブサイト内 (<https://jses-web.jp/>)

新緑の候、学会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本教育社会学会第74回研究大会を、東京都文京区の日本女子大学を大会校として、開催することになりました。多くの方々のご参加をお待ちしております。現在、大会を対面で実施すべく準備を進めております。しかし、新型コロナウイルスの感染状況によっては、全面的にオンライン大会に転換する可能性もあります。そのため、大会への参加申し込みと参加費の支払いは、オンラインにて事前に済ませてくださるようお願いいたします。

最新の情報（詳細な情報や修正事項を含む）は、大会ウェブサイト（5/9には運用開始予定。学会ウェブサイト内。）にて随時更新しますので、ご確認ください。

1. 開催日時と会場

日時：2022年9月10日（土）・11日（日）〔各種会合等 9月9日（金）〕

大会会場・各種会合・若手研究者交流会等会場：日本女子大学 目白キャンパス（JR目白駅からバス）

詳しくは「12. 大会会場へのアクセス」を参照してください。

2. 大会日程

前日

9/9（金）

編集委員会	常務会	理事会
		若手研究者交流会
13:30	15:00	16:00 18:00

第1日

9/10（土）

受付	研究発表Ⅰ	昼食	総会	学会奨励賞授賞式	移動	研究発表Ⅱ	移動	研究発表Ⅲ
8:45 9:30	12:00	12:50	13:40	14:00	14:30	16:30	16:45	18:45

※12:05~12:50 総会打ち合わせ

第2日

9/11（日）

受付	研究発表Ⅳ	昼食 各種会合	課題研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
9:00 9:30	12:00	13:00	16:00

※12:05~12:50 課題研究打ち合わせ / 評議員懇談会

3. 大会参加申し込み・大会参加費（事前申し込み・事前支払い制）

今大会では、学会ウェブサイト内の大会ウェブサイトにて、事前に参加申し込みと支払いをしてくださるようお願いいたします。準備の都合上、事前の申込期間は、5月9日（月）～8月26日（金）といたします。非会員の方もウェブサイトから臨時会員としての参加申し込みと参加費の支払いができます。

今大会では、学会ウェブサイト内の大会ウェブサイトにて、事前に参加申し込みと大会参加費の支払いをしてくださるようお願いいたします。参加申し込み時には、会員番号（ID）の入力が必要です。学会からの郵送物の宛名の下に掲載されている番号です。ID・パスワードがご不明な場合は、学会ウェブサイトの「会員情報管理システム」より「ログインできない方はこちら」へお進みください。また、非会員の方もウェブサイトから臨時会員としての参加申し込みと参加費の支払いができます。

【大会参加費】

期間内申し込み	： 会員（一般）5,000円	会員（学生）2,000円
	： 臨時（一般）6,000円	臨時（学生）3,000円
期間後申し込み	： 会員（一般）7,000円	会員（学生）4,000円
	： 臨時（一般）8,000円	臨時（学生）5,000円

- (1) 参加費等の支払いは、基本的にクレジットカードによる「オンライン決済」となります。5月9日（月）～8月26日（金）の申し込み期間内に申し込みと決済の手続きをお済ませください。申し込み期間内であれば、参加費は、クレジットカードによるオンライン決済か、銀行振込のいずれかで支払うことができます。しかし、申し込み期間を過ぎてから申し込む場合は、期間後として設定された参加費となるとともに、支払いはクレジットカードのみとなりますのでくれぐれもご注意ください。なお、大会当日の申し込みと参加費の支払いもクレジットカードによるオンライン決済のみとなりますのでご準備ください。
- (2) 大会参加費について、会員（学生）は会員（一般）よりも3,000円減額されています。この減額分には、学会による大会参加負担軽減措置としての1,000円分が含まれています。
- (3) 学生会員として参加申し込みをする場合、ウェブサイトで参加申し込みをするときに、学生証の画像（在籍課程と有効期限が明瞭なもの）をアップロードしていただきますのでご用意ください。
- (4) 「臨時（学生）」には、学部学生が含まれます。

4. 今大会における大きな変更点

(1) 受付方法の変更

今大会では、大会会場における参加受付の方法が従来と大幅に異なります。申し込み期間内に参加申し込みと支払いをなさった方の名札が、「期間内受付」に用意されています。そこからご自分の名札を受けとって会場にお入りください。申し込み期間後に参加申し込みと支払いをなさった方は、「期間後受付」に申し出てくださいと名札用紙をお渡ししますので、ご自分で名前とご所属をご記入ください。当日申し込みの方は、「当日受付」にて、オンラインによる参加申し込みと参加費の支払い、および、名札の記入をしていただきます。

(2) 発表要旨集録の変更

今大会では、発表要旨集録の冊子およびUSBの配布をいたしません。その代わりに、大会期日に先だって、オンラインにて発表要旨集録の閲覧とダウンロードができるようになります。事前にダウンロードして大会にいらしてくださるようお願いいたします。また、次に示したWi-Fi環境にて、大会会場での発表要旨集録の閲覧とダウンロードも可能です。

(3) 大会会場でのWi-Fi環境

本大会の会場内ではeduroamが使用可能です。ご自身の所属先がeduroamと契約を結んでいるかどうかご確認ください。なお、eduroamの同時接続制限は250ですのでご注意ください。また、会場内にWi-Fiの接続スポットを設置する方向で検討しています。

(4) 感染対策

会場内では、マスクの着用、手洗い・手指消毒、密の回避など、新型コロナウイルス感染対策にご協力ください。部会では、参加者同士の距離を保つため、入室する人数が制限されていますので、あらかじめご了承ください。会員控え室における茶菓の提供はありません。飲み物などは各自ご持参なさるか、会場内の売店や自動販売機などでご購入ください。

5. 研究発表の申し込み

◇発表申し込みは、大会ウェブサイトで大大会参加の申し込みをした後に行います。参加申し込みが完了した後に送られるメールに記された URL から、大会発表申し込みシステムに進むことができます。

◇一般部会に加えて「英語特設部会」が設置されます。

<発表申し込み期間>

発表申し込み期間は、5月9日(月)から6月6日(月)18時までとします。研究発表を希望する会員は、個人発表ならびに共同発表ともに、上記の期間内にお申し込みください。

<発表資格>

個人発表・共同発表ともに、発表資格があるのは、2021 学会年度の会費を、4月30日(土)までに納入された方です。新規入会者は、4月30日(土)までに入会手続き(会費の振り込みとオンライン新入会申し込み)をされた場合、発表資格があります。上記の条件を満たしていない場合、発表申し込みはできませんので、ご注意ください。発表資格の詳細は学会ウェブサイトでご確認ください。

<英語特設部会の発表者公募>

国際委員会では第 74 回大会において英語で発表を行う特設部会を設けます。詳細については5ページの記載を参照してください。

<発表申し込み上の注意点>

- (1) 期日までに申し込みが行われない場合、受け付けられません。また、大会への参加申し込みと参加費の支払いも忘れずに行ってください。
- (2) 会員の発表は、一般部会・英語特設部会のいずれか1回に限りです。ただし共同発表者における連名はこの限りではありません。
- (3) 共同発表の場合は、登壇者(複数の場合には代表する1名)のみが申し込みを行ってください。ただし、大会への参加申し込みと参加費の支払いは共同発表者の全員が行う必要があります。
- (4) 発表申し込みの受理確認として、ご指定のアドレスに受領メールが配信されますので、必ずご確認ください。メールが配信されない場合は申し込みが受理されておりませんので、再度お試しいただくか、大会実行委員会(メール: jses2022@gmail.com)までお問い合わせください。
- (5) 同一の研究成果をいくつかに分け、複数の部会で分担して発表する場合、「その1」「その2」等の名称で連続的に報告することを避け、各部会の発表に、独立性・完結性を持たせるように留意してください。
- (6) 大会直前の発表取り消しは大会運営に重大な支障をきたしますので、絶対にないようにしてください。

<発表要旨原稿の提出>

- (1) 発表申し込み者(共同の場合は代表者)は、9ページ以降の『発表要旨集録』執筆要綱に基づき、原稿を 7月15日(金)から8月15日(月)18時までにお送りください(締め切り厳守)。発表要旨原稿の受付は、PDF形式のファイルのみとなっております。
- (2) 本大会での発表要旨原稿の提出受付は、「大会発表申込システム」から行います。発表申し込み時のリターンメール内の URL よりお進みください。郵送、FAX、電子メールでの送付は受け付けません。
- (3) なお、発表申し込みの際の発表題目がそのまま大会プログラムの題目となりますので、発表申し込みの際の発表題目と『発表要旨集録』原稿の題目は必ず同じものにしてください(副題を含む)。なお発表申し込みの際の発表題目は、申し込み時に送付されるメールに記載されています。

<発表時間>

発表時間は、発表者の人数によって下記のようになります。

1名・・・発表20分+質疑応答5分

2名以上・・・発表40分+質疑応答10分

※3名以上の発表枠(発表60分+質疑応答15分)はなくなりました。ご注意ください。

【発表部会の編成について】

今大会では、下記の部会を設ける予定です。従来的一般部会に加えて、英語特設部会が設定されています。一般部会を希望される場合は、発表申し込みの際に、下記27番までの一般部会の選択肢から、第一希望、第二希望を選択してください。なお、部会の選択にあたっては、下記のキーワードをご参照ください。また、英語特設部会を希望される場合の申し込み方法については、5ページをご参照ください。

<一般部会>

【部会番号・部会名】

【キーワード】

1. 理論	学説/学史、理論、思想
2. 研究法	研究法、分析法、方法論
3. 教育の歴史社会学	教育史、学校史、民衆文化史、教育の社会史、教育文化史
4. 子ども	子ども論、子ども集団、子ども文化、発達/社会化、幼児教育
5. 青少年	青年論/若者論、青年集団、青年文化
6. 教育問題	逸脱/非行、青少年問題、問題行動、いじめ、不登校、学力問題、学級崩壊
7. 家族と教育	家族、家庭、親子関係、しつけ、社会化、家族問題
8. ジェンダーと教育	ジェンダー、性役割、フェミニズム、セクシュアリティ、女性学、男性学
9. 初等・中等教育	学校論、学校組織、学級/学校集団、児童生徒、学校文化、学校の機能
10. 教育方法・カリキュラム (隣接)	授業方法、評価、カリキュラム、教科外活動
11. 教師	教師論、教師集団、教師文化、教員養成/研修、教員人事
12. 高等教育(1) 学生・キャリア	学生、キャリア、就職活動、大学生文化、人材育成
13. 高等教育(2) 制度・政策	大学財政、大学改革、専門学校(専修学校)、大学院、質保証、研究費
14. 高等教育(3) 教員・カリキュラム	大学教員、大学事務職員、大学運営、大学事務、研究と科学、アカデミック・プロフェッション
15. 高等教育(4) その他	高等教育に関わるその他のテーマ
16. 地域社会と教育	地域環境、地域住民組織/PTA、余暇、ボランティア活動、学社連携、ノンフォーマル教育
17. 生涯教育	社会教育、生涯教育/生涯学習、成人教育、公民館/博物館、リカレント教育
18. 教育と差別・人権	差別、人権問題、解放教育、同和問題、性差別、民族差別
19. 進路と教育	進路指導/キャリア教育、職業教育、進路選択、入試/受験、塾/予備校
20. 社会階層と教育	階層・階級、社会移動、教育機会、学歴、文化資本、職業、社会移動、人口、学力
21. 教育政策・制度	教育制度、教育法規、教育政策、教育行財政、教育経営、学校改革、教育改革、教育の政治学
22. 特別支援教育	発達障害、教育的支援、インクルージョン
23. 異文化と教育	多文化教育、海外子女、帰国子女、留学生、在日外国人、エスニシティ、ニューカマー、移民
24. メディアと教育	情報(化)、マルチメディア、IT、eラーニング、インターネット、視聴覚教育、SNS、マスメディア
25. グローバリゼーションと教育	グローバリゼーション、アジア・欧米他各国研究、国際教育関係機関(ユネスコ、OECD)、国際比較研究
26. 文化と教育	サブカルチャー、消費文化、大衆文化、エリートと文化
27. 経済と社会	教育経済論、産業/労働、職業制度、企業内教育、トランジション、人口変動
28. 英語特設部会	英語特設部会(第1希望に選択してください)
29. 英語特設部会	英語特設部会(英語特設部会を選択される方は、第2希望には便宜的にこちらを選択してください)

<英語特設部会>

第74回大会における英語特設部会は、特定のテーマを設けず、広く発表を募集します。様々な分野での研究蓄積を国際的に発信しようとする意欲ある方々の応募を期待したいと思います。

発表は英語によるものとし、質疑応答も原則英語を使用します。

発表申し込み期間は他の部会と同様、5月9日(月)から6月6日(月)18時まで、A4で2ページの発表要旨の受付期間は7月15日(金)から8月15日(月)18時までです。

なお、特設部会に応募された場合は、一般部会の発表に応募いただけないことをご承知おきください。

【部会の概要】

- (1) 部会日時：後日発表
- (2) 発表・質疑応答の言語：原則として英語
- (3) 発表要旨・資料の言語：英語
- (4) 発表時間：25分（発表20分＋質疑応答5分）

【発表の申し込み方法】

申し込みは、一般部会と同様、大会発表申込システムから行ってください。ただし英語特設部会の場合、システムの設定上、第一希望で「28. 英語特設部会」を選択し、第二希望で「29. 英語特設部会」を選択される方は、第2希望には便宜的にこちらを選択してください」を選択してください。

発表要旨は、テンプレート（学会HPよりダウンロード：<https://jses-web.jp/jses-en>）に基づいて作成し、「大会発表申込システム」から提出します。発表申し込み時のリターンメール内のURLよりお進みください。郵送、FAX、電子メールでの送付は受け付けません。

お問い合わせは国際委員会 jses.international.session@gmail.com までお願いします。

The JSES English Special Session will be held during the 74th JSES Annual Meeting on September 10th & 11th, 2022. We welcome applicants (JSES members) who are willing to disseminate research findings in various fields of Sociology of Education to the international audience. Please note that applications to this English Special Session cannot apply for concurrent sessions held in Japanese.

【About the Session】

- (1) Date and time: To be announced.
- (2) Language (oral presentation): Mainly in English.
- (3) Language (abstract and presentation materials): English.
- (4) Length of one presentation: 25 minutes (20 minutes presentation and 5 minutes discussion.)

【Application】

Please follow the three steps as below.

- (1) Submit your application from the general application system for the 74th JSES Annual Meeting, SOLTI (prepared for JSES Members only in Japanese). Deadlines for registration and submission of abstracts are the same as other general Sessions. Select “28. English Special Session” as a first choice, and then “29. English Special Session” as a second choice in the [Session Number / Session Name] selection. This process is just for the sake of convenience in the SOLTI system. By doing so, you are asked to refrain from choosing all other concurrent sessions. Once your application is successfully accepted, you will receive a confirmation email from the SOLTI system.
- (2) Download the template and a sample of the English abstract from the JSES website (<https://jses-web.jp/jses-web-page/74annualm>).
- (3) Submit your English abstract from the URL in the confirmation email.

【Contact】

Directorate of International Affairs: jses.international.session@gmail.com

<発表における機器の準備・使用について>

- ・本大会では、発表で利用するプロジェクターのみ大会校で用意します。発表で利用するパソコンについては発

表者をご持参ください。

- ・接続ケーブルとしてWindows用のものを準備していますが、Mac等のパソコンには対応しておりません。Mac等のパソコンを持参する場合は、接続する専用のコネクタをお持ちください。
- ・大会校での複写は受け付けておりません。発表資料は、事前に十分な部数をご用意下さい。

6. 若手研究者交流会（9月9日（金）大会前日）

若手の教育社会学研究者の自由な意見交換の場としての若手研究者交流会は、大会前日（9月9日）の16:00～18:00に開催いたします。参加申し込み方法や内容等の詳細は後日連絡します。

7. バリアフリー対応について

バリアフリー情報を含んだユニバーサル対応マップを用意する予定です。事前に問い合わせが必要な場合、大会実行委員会（メール：jses2022@gmail.com）までご連絡ください。

8. 大会期間中の一時保育について

9月9日（金）～11日（日）の3日間、本大会では、大会校内での一時保育（託児）室を設置いたします。ご希望の方は8月26日（金）までに大会実行委員会（メール：jses2022@gmail.com）までお知らせください。

9. 昼食について

大会開催中はキャンパス内の食堂と売店が昼食時のみ営業予定です。なお、キャンパス近隣には飲食店が少ないため、キャンパス外で食事をするには目白駅周辺などまで出る必要があります。

10. 懇親会

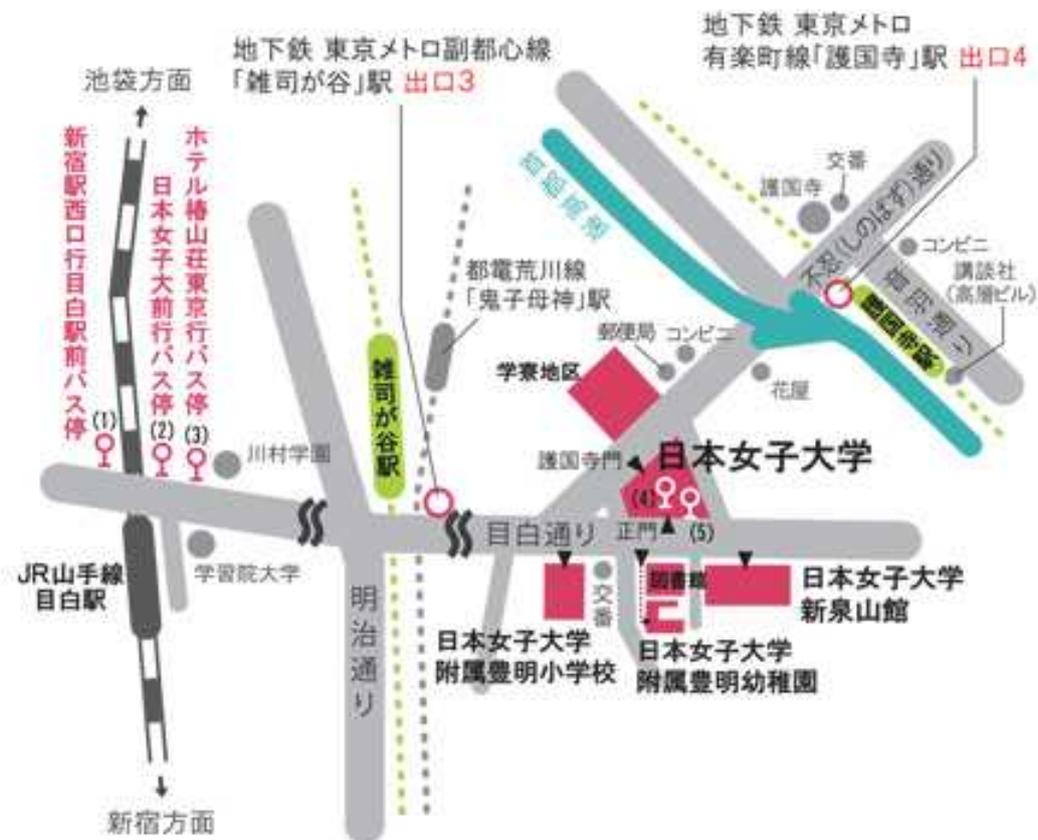
本大会では、新型コロナウイルス対策のため、残念ながら、懇親会は開催しないことといたしました。その代わりにはありませんが、大会1日目の移動時間を、少し余裕を持たせて設定しましたので、会員同士の情報交換その他にぜひご活用ください。

11. 宿泊のご案内について

本大会では、宿泊についてのご案内はいたしません。

12. 大会会場へのアクセス

最寄り駅からのアクセス



<p>JR 山手線「目白」駅</p>	<p>徒歩：約 15 分</p> <p>バス：約 5 分（バス停の位置は上記所在地地図を参照）</p> <p>【都営バス（学05）】日本女子大学前行（直行）</p> <p>乗車 「目白駅前」：バス停（2）</p> <p>下車 「日本女子大前」：バス停（4）</p> <p>【都営バス（白61）】新宿駅西口行き or ホテル椿山荘東京行き</p> <p>乗車 「目白駅前」：バス停（1）（3）</p> <p>下車 「日本女子大前」：バス停（5）</p>
<p>東京メトロ副都心線 「雑司が谷」駅（3番出口）</p>	<p>徒歩：約 8 分</p>
<p>東京メトロ有楽町線 「護国寺」駅（4番出口）</p>	<p>徒歩：約 10 分</p>

『発表要旨集録』原稿提出のお願い（『発表要旨集録』執筆要綱）

このたび、日本教育社会学会第74回大会の研究発表にお申し込みいただいた方は、下記要綱にて、『発表要旨集録』の原稿を、**7月15日（金）から8月15日（月）18時**までに、「大会発表申込システム」にてご提出くださいますようお願い申し上げます。大会発表システムのURLは、大会参加申し込み完了のメールに記載されています。なお、共同発表の場合は、発表代表者が原稿全体を調整のうえ一括してご提出ください。発表要旨原稿の作成と提出にあたっては、下記の事項にご留意ください。

記

1. 次ページの「発表要旨の書式設定について」を参照の上、A4用紙（縦置き・横書き）にワープロで原稿を作成し、PDF形式のファイルに変換してからご提出ください。なお、実行委員会では、お送りいただいた原稿の下部にページ番号を記入する以外には原稿を一切加工いたしません。
2. 原稿の枚数は、以下の通りです。
個人研究発表：A4用紙（縦置き・横書き） 2枚以内
共同研究発表：発表者1名の場合 A4用紙（縦置き・横書き） 2枚以内
発表者2名以上の場合 A4用紙（縦置き・横書き） 4枚以内
3. 『発表要旨集録』の資料的価値を高めるために、ご用意いただく原稿は予告程度ではなく、可能な限り完成度の高い内容とするようお願いいたします。
4. 発表申し込みの際の発表題目がそのまま大会プログラムの題目になります。『発表要旨集録』原稿の題目は、発表申し込みの際の発表題目と、必ず同じものにしてください。なお、発表申し込みの際の発表題目は、申し込み時に送付されるメールに記載されます。
5. 原稿提出の締め切りは**8月15日（月）18時**です。期限までに提出されない場合は、『発表要旨集録』の該当部分を白紙のページとし、学会「運営内規」により発表を認めないことがありますのでご注意ください。発表申し込みの場合と同様、この期日の締め切りも厳格に適用させていただきますので、ご了承ください。
6. 原稿受理のお知らせは、自動的に行われます。メールが配信されていない場合、配信されていても提出されたファイル名が確認できていない場合は、ご提出が完了しておりません。提出を再度お試し頂くか、大会実行委員会までお問い合わせください。

以上

発表要旨の書式設定について

(締切 8月15日(月)18時必着)

この枠がA4判として

余 白 必ず余白を取ってください																	
余白 25mm	<p>発表題目</p> <p>メインタイトルは16ポイント サブタイトルは14ポイント</p> <p>約40mm</p> <p style="text-align: right;">発表者名(所属)</p>	余白 25mm															
必ず余白を取ってください	40-50行 (1枚目は発表題目のスペースのため32-44行)	11mm															
	本文は必ず2段組で	本文は必ず2段組みで															
<table border="1"><tr><td colspan="3">原稿の長さの目安</td></tr><tr><td>1枚目 min</td><td>19×32×2</td><td>1216～</td></tr><tr><td>max</td><td>22×44×2</td><td>～1936</td></tr><tr><td>2枚目 min</td><td>19×40×2</td><td>1520～</td></tr><tr><td>max</td><td>22×50×2</td><td>～2206</td></tr></table>			原稿の長さの目安			1枚目 min	19×32×2	1216～	max	22×44×2	～1936	2枚目 min	19×40×2	1520～	max	22×50×2	～2206
原稿の長さの目安																	
1枚目 min	19×32×2	1216～															
max	22×44×2	～1936															
2枚目 min	19×40×2	1520～															
max	22×50×2	～2206															
余 白 必ず余白を取ってください																	